

令和07年度 第4回 目黒警察署協議会 議事概要

開催日時 令和08年03月27日 午後03時30分～午後04時50分

開催場所 目黒警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長、地域課長の出席について、各委員からの了承を得た。

[業務説明]

- 管内情勢と活動状況
- 1 重要犯罪発生状況
 - (1) 令和7年重要犯罪発生状況
 - (2) 令和8年重要犯罪発生状況
 - 2 交通人身事故発生状況
 - (1) 令和7年交通人身事故発生状況
 - (2) 令和8年交通人身事故発生状況
 - 3 活動状況
 - (1) 年末年始特別警戒実施状況
 - (2) 各種広報啓発活動
 - (3) 衆議院議員総選挙各種取組状況
 - (4) 管内発生広報事件概要

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 少年による薬物乱用防止に向けた諸対策を推進していただきたい。
 - ア 少年の薬物事案検挙等状況
 - イ 薬物の種類や副作用について
 - ウ 防止に向けた各種取組状況
 - (ア) 小学校、中学校、高等学校での薬物乱用防止教室の開催
 - (イ) 各種キャンペーンを利用した広報啓発活動
 - (ウ) 当署少年柔剣道の保護者や学校教諭への指導
- 2 協議会からの意見要望等
 - (1) 署長から協議会へ説明内容
 - ア 落書き対策について
 - (ア) 管内落書きの現状
 - (イ) 現在までの防止に向けた取組
 - (ウ) 区役所や東京電力、東急電鉄等との協力体制
 - (エ) 広報啓発活動
 - イ 巡回連絡の推進について
 - (ア) 巡回連絡の概要
 - (イ) 巡回連絡の必要性
 - (ウ) 巡回連絡カードの作成依頼への各種取組
 - (2) 協議会委員からの意見要望等
 - 自転車の交通ルール遵守のための各種諸対策の推進について

[その他の意見要望等]

大鳥神社交差点における右折レーン路面標示再溶着について
【回答】当署交通規制係に連絡して対応したい。

その他

所属サイトに協議会委員の紹介等を掲載することの了承を得た。

令和07年度 第3回 目黒警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和07年12月12日 午後03時30分～午後04時30分		
開催場所	目黒警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 4名
内 容			
<p>会議に先立ち、警備課長及び刑事組織対策課長の出席について各委員から了承を得た。</p> <p>[業務説明]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 管内情勢と活動状況 <ol style="list-style-type: none"> (1) 各種犯罪の発生状況 <ol style="list-style-type: none"> ア 重要犯罪の発生状況 イ 特殊詐欺の発生状況及び手口 <ol style="list-style-type: none"> (ア) 特殊詐欺の傾向 (イ) 防犯対策(国際電話不取扱受付センターとデジポリスの活用) (2) 交通人身事故の発生状況 交通人身事故の状況 (3) 活動状況 <ol style="list-style-type: none"> ア 米国大統領来日警備 イ 警視庁柔道大会結果報告 ウ 被害者支援ネットワーク会議 エ 管内発生事件の検挙報告 オ 採用イベント開催結果報告 2 協議会からの意見要望の取組結果について 大規模災害発生時における管内企業や公共機関等との協力体制の構築を一層推進していただきたい。 <p>【回答】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 管内企業等との協力体制 (2) 目黒区役所との協力体制 (3) 広報啓発活動や訓練状況 <p>[警察署の業務に関する意見等の聴取]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 署長から協議会への説明内容 <ol style="list-style-type: none"> (1) 薬物事犯検挙取締り状況 <ol style="list-style-type: none"> ア 目黒警察署薬物事犯検挙取締り件数等 イ 各種薬物の特徴等(取締り法令、使用方法や器具、症状や副作用等) ウ 取締りの傾向と対策 (2) 拳銃等取締り状況と対策 2 協議会からの意見要望等 <ol style="list-style-type: none"> (1) 青少年による大麻乱用やオーバードーズの現状について教えてほしい。また、青少年の薬物乱用防止対策を推進していただきたい。 (2) 真性拳銃を見分けるアプリを開発することで、玩具と称した真性拳銃の流通を防ぐことができるのではないかと。 <p>【回答】とても良い発想であり、本部等に意見具申をしたい。</p> <p>[その他の意見要望等]</p> <p>なし</p>			
その他	次回会議は、令和8年3月に開催予定		

令和07年度 第2回 目黒警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年10月10日 午後03時30分～午後05時00分

開催場所 目黒警察署 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 6名

内 容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長、地域課長、警備課長の出席について、各委員からの了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内情勢と活動状況
 - (1) 各種犯罪の発生状況
 - ア 重要犯罪の発生状況
 - イ 特殊詐欺の発生状況及び手口等
 - (2) 交通人身事故の発生状況
 - ア 交通人身事故の発生状況
 - イ 管内発生死亡事故概要
 - (3) 活動状況等
 - ア 各種広報啓発活動
 - イ 杉良太郎特別対策監の激励巡視
 - ウ 各種災害対策訓練の実施状況
 - エ 管内発生火災概要
 - オ 秋の全国交通安全運動
- 2 協議会からの意見要望に対する取組結果について
 - (1) 自転車による交通違反抑止のための広報啓発活動を推進していただきたい。

【回答】

 - ア 自転車に関与する交通事故の発生状況
 - イ 自転車交通違反の取締り状況
 - ウ 各種広報啓発活動実施状況
 - (2) 犯罪の予防や抑止のため、防犯カメラ設置の掲示板や注意板等で防犯カメラを設置していることを積極的に広報してほしい。

【回答】

 - ア 管内の街頭防犯カメラの設置状況
 - イ 東京都及び目黒区の条例、要綱
 - ウ 表示板の設置状況及び働き掛け

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 適正な110番利用の促進について
 - ア 警視庁110番架電件数及びその内訳
 - イ 管内110番架電件数及びその内訳
 - ウ 「110番」と「9110」の使い分け
 - エ 適正な110番利用促進のための広報啓発活動
 - (2) 地域防災力の向上について
 - ア 過去の災害とその被害状況
 - イ 今夏集中豪雨による管内被害状況
 - ウ 南海トラフ巨大地震や富士山噴火による被害予想
 - エ 自助、共助、公助について
- 2 協議会からの意見要望等

大規模災害発生時における管内企業や公共機関等との協力体制の構築を一層推進していただきたい。

[その他の意見要望等]

自転車の交通違反に対する反則金の督促等が特殊詐欺に利用される可能性があるのではないか。

【回答】本部との連絡や各種会議等で意思疎通を図りながら対策を検討していきたい。

その他	令和7年度第3回会議は、12月開催予定。

令和07年度 第1回 目黒警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和07年06月27日 午後03時00分～午後04時10分		
開催場所	目黒警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 5名
内 容			
<p>会議に先立ち、会長、副会長を互選した。 また、生活安全課長、警備課長代理の出席について、各委員から了承を得た。</p> <p>[業務説明]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 管内の情勢と活動状況 <ol style="list-style-type: none"> (1) 各種犯罪の発生状況 (2) 交通人身事故の発生状況 (3) 目黒警察署の活動状況 <ol style="list-style-type: none"> ア 目黒川さくら祭り警備 イ 全国交通安全運動期間中の取組 ウ 警視庁合気道大会団体戦優勝 エ 性犯罪、特殊詐欺事案の犯人検挙 オ 各種訓練と広報活動 2 協議会からの意見要望に対する取組 <ol style="list-style-type: none"> (1) 高齢者以外の者がどのような手口でだまされて特殊詐欺の被害に遭っているのか教えてほしい。 <p>【回答】</p> <ol style="list-style-type: none"> ア 手口別発生状況 イ 警察官かたりの具体的手口 ウ 国際電話を利用した手口 (2) 特殊詐欺被害に遭わないための対策について教えてほしい。 <p>【回答】</p> <ol style="list-style-type: none"> ア 「特殊詐欺根絶アクションプログラム・東京」作成のDVD「警察官かたりのオレオレ詐欺」を活用した防犯講話の実施 イ 国際電話利用休止申込みの推進 ウ 広報誌の新聞折り込みや中目黒駅等での街頭広報啓発活動の実施 <p>[警察署の業務に関する意見等の聴取]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 署長から協議会への説明内容 <ol style="list-style-type: none"> (1) 爆発物テロを防ぐ取組 <ol style="list-style-type: none"> ア 過去の爆発物等を使用したテロ事案 イ 爆発物の原材料となり得る化学物質の規制と販売業者に対する取組 (2) 防犯カメラの設置促進について <ol style="list-style-type: none"> ア 管内の防犯カメラ設置状況 イ 設置に関する各種助成制度の紹介 ウ 設置促進に向けた各種働き掛け等 エ 防犯カメラを活用した検挙事例 2 協議会からの意見要望等 <p>犯罪の予防や抑止のため、防犯カメラ設置の掲示板や注意板等で防犯カメラを設置していることを積極的に広報してほしい。</p> <p>[その他の意見要望等]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自転車の交通違反抑止のための広報啓発活動を推進していただきたい。 2 大学で特殊詐欺に遭わないための防犯講話を実施してもらいたい。 <p>【回答】実施に向けて大学側と調整していきたい。</p> 			
その他	令和7年度第2回会議は、9月開催予定		

令和06年度 第4回 目黒警察署協議会 議事概要

開催日時 令和07年03月18日 午後03時00分～午後04時00分

開催場所 目黒警察署 会議室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 7名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長、地域課長、警備課長、交通課長の出席について。各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内情勢等
 - (1) 犯罪の発生状況
 - ア 各種犯罪の発生状況
それぞれ増加、減少はあるものの昨年同時期と比べて大きな変化はない。
 - イ 特殊詐欺の発生状況
昨年同時期と比較して、発生件数、被害額共に減少
 - ウ 検挙事例
外国人旅行者による器物損壊事件の検挙
 - エ 各機関と連携した各種対策及び訓練
 - (ア) 受験期における痴漢防止キャンペーン
目黒区、東急電鉄、私立目黒学院高校と合同で実施
 - (イ) 車両内無差別殺傷及び液体散布事案対処訓練
東京メトロ、東急電鉄と合同で中目黒駅において、乗降客の避難誘導と安全確保について対処訓練を実施
 - (2) 交通事故の発生状況
 - ア 交通死亡事故の発生はなし
 - イ 交通人身事故は昨年同時期と比較して減少
 - (3) 新型モビリティを利用しない人に対する広報啓発活動
 - ア 電動キックボードとは
特定小型原動機付自転車及び特例特定小型原動機付自転車の特徴について
 - イ 昨年の交通違反取締状況
 - (ア) 山手通りなどの通行区分違反が最多
 - (イ) 歩道通行などの通行区分違反が最多
 - ウ 広報啓発活動
 - (ア) 自転車ストップ作戦の際に電動キックボードの特徴と走行方法を説明した。
 - (イ) 企業に対する交通安全講話(電動キックボード特有の挙動説明)
- 2 子供の安全安心を確保する取組

子供が利用する公園に対するパトロール

 - (1) 管内に所在する公園
公園45箇所、児童遊園26箇所、ふれあい広場10箇所
 - (2) 110番入電件数(人のい集等)
 - ア 曜日別、時間別入電件数
曜日は水曜と土日が多く、時間は午後9時から午前3時までの間が多い。
 - イ 被取扱者の年齢等
20代が圧倒的に多く、大学生が最も多い。
 - (3) パトロール実施結果
110番通報の入電件数は減少している。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 令和6年中の交通人身事故発生件数
発生件数251件(前年比-58件)
 - (2) 過去10年間の交通人身事故発生件数の推移について
 - (3) 事故当事者別発生件数
自転車が関与する事故が大幅増加
 - (4) 年代別発生件数
 - ア 20歳代から50歳代が多い。
 - イ 昨年は70歳代が過去5年の平均を大幅に上回った。

- (5) 態様別
 - ア 歩行者と車両の接触、追突、出合頭が全体の6割を占める。
 - イ 歩行者側に信号無視や禁止場所横断、路上横臥など重大事故に直結する過失が認められた。
 - ウ 車両側に横断歩行者妨害が認められた事故が多い。
- (6) 悪質性・危険性の高い交通違反に重点を置いた取締り
 - 警視庁ホームページに公開交通取締情報を掲載し、重点的な取締りを実施する旨を広く周知していく。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 新型モビリティが歩道を通行できる要件がよく分かった。
 - (2) 新型モビリティの利用者が増加することで、交通違反や交通事故に対応する警察の負担が増えることが懸念される。

[その他の意見要望等]

- 1 特殊詐欺について、高齢者以外の者がどのような手口でだまされて詐欺被害に遭っているのか教えてほしい。
- 2 特殊詐欺被害に遭わないために、自分自身でどのような対策をすることができるか教えてほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第3回 目黒警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月16日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 目黒警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 5名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長、警備課長、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内情勢等
 - (1) 犯罪の発生と検挙
 - ア 各種犯罪の発生状況
 - イ 検挙事例
 - (ア) 大学構内における建造物侵入・窃盗事件の検挙
 - (イ) 闇バイト応募者の検挙(2件)
 - (2) 特殊詐欺の現状
 - ア 特殊詐欺の発生状況
 - (ア) 昨年で件数、被害額とも増加
 - (イ) オレオレ詐欺や多額被害が多数
 - イ 警察官をかたる詐欺
 - (ア) 具体的な手口
 - (イ) デジポリスでの犯行電話視聴
 - (3) 闇バイト等への対策
 - ア 闇バイトに関連する強盗事件
首都圏及び都内における発生状況
 - イ 犯行に加担させない対策
 - (ア) 芸能人を活用した高校生等に対する広報啓発
 - (イ) 中目黒駅のデジタルサイネージを使用した広報啓発
 - ウ 犯行を思いとどまらせて保護する対策
 - (ア) 高校等におけるポスター掲示
 - (イ) 携帯電話ショップ等への注意喚起卓上POPの設置依頼
 - (4) 特殊詐欺、強盗等による被害防止
 - ア 特殊詐欺被害防止
 - (ア) アポ電世帯への防犯ステッカーの貼付
 - (イ) 無人ATM・コンビニに対する警戒強化
 - (ウ) 防犯少年野球大会の出場選手から祖父母等への被害防止メッセージ
 - イ 強盗等の防犯対策
 - (ア) 防犯カメラの設置促進
 - (イ) 学校等における不審者侵入対応訓練
 - (ウ) 目黒区と連携した合同建物防犯講習会
- 2 協議会からの意見要望に対する取組
 - (1) 新型モビリティ対策
 - ア 種別と定義
電動キックボード、ペダル付き電動バイク(モペット)とは
 - イ 事故に直結する違反の取締り強化
信号無視、通行区分違反の重点取締り
 - ウ 広報啓発の推進
 - (ア) 電動キックボード実技教室
 - (イ) ディスカウントストアに依頼し、モペットのルールに関するチラシを配布
 - (2) 災害対応力の高度化
 - ア 署員による継続的な災害対処訓練
 - イ 目黒区及び外国人学校との合同避難訓練
 - ウ デジタルサイネージを活用した防災週間の周知

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
自転車の交通事故防止対策
 - (1) 都内及び当署の人身事故発生状況

- (2) 当署での死亡事故発生
普通自動車と二種原付の衝突事故(11月13日)
 - (3) 事故防止対策
 - ア 幹線道路における重点取締り
山手通りで信号無視や一時不停止等を重点取締り
 - イ ヘルメットの着用促進
自転車用ヘルメット着用促進キャンペーン
 - ウ 小学生に対する指導啓発
 - (ア) 新1年生の横断訓練
 - (イ) 交通安全教室、自転車教室
 - (4) 道路交通法の一部改正
 - ア 自転車交通違反の罰則強化
 - (ア) 運転中のながらスマホ
 - (イ) 酒気帯び運転
 - イ 法改正に伴う取組
 - (ア) 酒類提供店に対する協力依頼
「飲酒運転させない宣言の店」ステッカーの掲示
 - (イ) 一斉取締りの実施
運転中のながらスマホを中心に取締り
- 2 警察署協議会からの意見要望等
交通事故防止について
- (1) 管内で自転車の関わる死亡事故が発生しないように、引き続き違反の取締りや広報啓発を強化してほしい。
 - (2) 新型モビリティを利用しない人に対しても広報啓発してほしい。

[その他の意見要望等]

子供が利用する公園に対するパトロールを実施してほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 目黒警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年10月08日 午後03時00分～午後04時05分

開催場所	目黒警察署 会議室	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 3名
------	-----------	-----	---------------------

内容

会議に先立ち、警備課長、交通課長代理の出席について、各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内情勢
 - (1) 犯罪の発生と検挙
 - ア 各種犯罪の発生状況
 - イ 特殊詐欺の発生状況
 - ウ 主な事件検挙
 - (ア) 未成年者誘拐事件の検挙
 - (イ) 違法風俗店の検挙
 - エ 広報啓発活動
 - 闇バイトに関する注意喚起
 - (2) 交通事故発生状況
 - ア 交通人身事故
 - 発生件数、発生傾向
 - イ 交通死亡事故
 - 2月以降の死亡事故の発生なし(前年比±0人)
- 2 前回会議での要望に対する取組
 - 夏休み時期における交通安全対策
 - (1) 情報発信
 - 「目黒交通安全情報」の配布拡大と外国語表記
 - (2) 新型交通モビリティの交通安全対策
 - ア 各種キャンペーンの実施
 - イ 交通安全講話・安全教育の推進
 - (3) 急な坂道における自転車の安全対策
 - 電柱に注意喚起看板を設置

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - 地域防災力の向上
 - (1) 令和6年能登半島地震
 - ア 広域緊急援助隊の活動
 - イ 被災地の道路環境
 - (2) 阪神・淡路大震災の教訓
 - ア 都市部における直下型地震の被害
 - イ 発生が予想されている首都直下型地震
 - (3) 災害対応力の高度化
 - ア 当署における災害対処訓練
 - イ 署員参集基準の改正
 - ウ 「目黒区災害情報共有システム」による体制整備
 - (ア) 震災初期に情報を収集するためのシステム
 - (イ) スマートフォン等で撮影した情報が共有可能
 - (4) 被災時の対応
 - ア 被災後の時間経過による生存割合
 - イ 災害伝言ダイヤルの活用
 - ウ 避難する際の留意事項
 - (5) 防災力向上へ
 - ア 自助・共助による災害に強い街づくり
 - イ 家庭での防災対策
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - 災害に対応する署員の救出救助技能について、更なる向上をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

新型モビリティ対策について

- 1 電動キックボードやモペット等の危険な走行が目立つので、交通違反取締りを継続してほしい。
- 2 新しいモビリティに関する交通ルールがまだまだ浸透していないので、広報啓発を推進してほしい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 目黒警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月25日 午後03時00分～午後04時00分

開催場所 目黒警察署 第一会議室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、交通課長、地域課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内情勢等
 - (1) 犯罪発生
 - ア 各種犯罪の発生状況
 - イ 特殊詐欺の発生状況
 - (2) 交通事故
 - ア 交通人身事故の発生状況
 - イ 交通死亡事故の発生状況
 - (3) 警察術科の推進
 - ア 各種術科訓練の推進
 - イ 警視庁柔道大会敢闘賞
- 2 協議会からの意見要望に対する取組
 - (1) 適正な110番利用(「110番」と「#9110」の使い分け)の促進
 - ア 管内企業等との連携
企業施設内への広報ポスター掲示
 - イ 地域住民等への発信
各種イベント等を通じた広報
 - ウ 広報誌の活用
署独自広報誌の作成と配布
 - (2) 自転車利用者のマナー向上(看板設置による注意喚起)
 - ア 走行速度の抑制
 - イ 車道走行の推進
 - (3) 駐停車禁止場所に停車するタクシーへの対策
 - ア 注意を促す広報チラシの作成
 - イ タクシー運転手に向けた交通安全講話
 - ウ タクシー利用者に向けた交通安全講話等での注意喚起
 - エ 各種交通安全キャンペーンでの広報チラシ配布

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容

夏休み時期における交通安全対策

 - (1) 子供が関わる交通人身事故
 - ア 時間帯別の発生状況
 - イ 学年別の発生状況
 - ウ 自転車乗車時と歩行時の事故発生割合
 - エ 発生場所と態様の特徴
 - (2) 交通安全対策の取組状況
 - ア 小学生に対する自転車交通安全教室
 - (ア) 自転車の通行ルール学習
 - (イ) 模擬コースでの走行訓練
 - (ウ) 自転車の機能点検
 - イ 積極的な情報発信
 - (ア) 保護者へのメール配信
「夏休みに向けた交通安全情報」を小学生の保護者に配信
 - (イ) チラシの活用
新聞折込みによる情報発信
 - ウ 街頭における「見せる警戒」
 - (ア) 事故発生状況を踏まえた制服警察官の街頭配置
 - (イ) 白バイ、パトカーの赤色灯を点灯させた走行
 - エ 交通環境の改善
標識や道路設備の点検・整備

2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) 大人と子供では事故の発生状況が異なることがよく理解できた。
- (2) 新聞の折込チラシに加えて、区報を活用した広報はできないか。
- (3) 新型モビリティの交通安全対策を検討してほしい。
- (4) 急な坂道でスピードを出さず自転車が目立つので対策を講じてほしい。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。